

# 第1学年技術・家庭科（技術分野）学習指導案

時間・場所 公開授業③ コンピュータ室  
学 級 1年6組 33名（男子14名，女子19名）  
指 導 者 千田 英樹

## 1 題材名 A 材料と加工に関する技術 「部品の接合」

### 2 題材について

生徒にとって「技術」は小学校で履修してこない学習であり，日常的に「技術」という言葉も使っているものの，その意味ははっきりと認識できていなかった。技術分野での学習についても，小学校での「図画工作」のイメージが強く，「自分の思い通りにものを作る」というイメージを強く持っている。ここまでの学習では，「より良い製品の製作」を目指し，生徒の今までの経験と材料の特性や工具の構造など技術的な見方や考え方をつなげていくことを意識して取り組んできた。

本題材では，内容（2）のウ，（3）のウについて学習する。設計・材料取り・部品加工・組み立て・仕上げとすべての工程に取り組むことで，製品を完成させるための流れを体験的に学習させる。製作の全工程を経験させることで，その後の学習においても見通しを持って学習に向かう姿勢をつけることを目指す。また，よりよく作業を進めるためには工具を正しく使用することが必要であり，材料と工具のかかわりなど技術の科学を学習できる題材である。本題材を技術分野の学習のスタートと位置づけ，根拠に基づいて考え，作業する姿勢を常に意識させたい。

技術・家庭科の目標は「生活を工夫し創造する能力と態度を育てる」である。私たちの「生活」を豊かにするために「技術」は重要な役割を担っており，「技術」をもとにした営みが「産業」であると考える。技術の学習における課題に「産業」という視点を持たせることが学習を進める上での柱の一つと考える。技能的な面だけではなく，社会的，環境的，経済的な面からも課題について考えさせたい。

### 3 題材目標及び評価規準

#### （1）題材目標

木材の接合を通して，材料や加工についての科学的な原理・法則について理解させる。また，様々な観点から最適な接合方法を考えることで，それら进行评估する能力と態度を育成する。

#### （2）評価規準

生活を工夫し創造する能力	生活の技能
接合方法を社会的，環境的および経済的側面などから比較・検討するとともに，適切な解決策を見出している。	製作図を基にして，組み立て・接合ができる。

### 4 指導計画（総時数4時間）

小題材名	時間	主な学習内容
接合方法の選択	1	<b>接合方法を調べ，自分の製作に適する接合方法を選択する。【本時】</b>
部品の接合	3	組み立てのためのけがき，下穴あけ，接合を行う。

## 5 本時の指導（1／4）

### （1）目標

木材の接合方法を調べ、様々な観点から自分の製品に最適な方法を選択することができる。

### （2）「振り返り」の工夫

授業の最後には振り返りシートを記入する。「課題解決のための手立て」、「学習のポイント」、「次時の見通し」をまとめさせる。本時は「学習のポイント」にどのような観点を自分は大切にしたいかをまとめさせる。

### （3）展開

段階	学習活動	指導上の留意点と評価（ <input type="checkbox"/> ）
導入 10分	1 木材の接合方法を確認する。 ・知っている、やったことがある方法を発表する。 ・身の回りの製品の接合部分の画像を見る。 ・普段見ることができない接合方法の画像を見る。 ・接合方法をまとめる  2 学習課題を把握する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;">自分の作品の接合方法を選ぼう</div>	〈接合方法〉 くぎ、コーススレッド、ダボ 接着剤、組み継ぎ、金具
展開 30分	3 接合方法について調べる。 ・接合方法について動画を用いて確認する。 ・班内で分担し、接合方法のメリット・デメリットについて調べる。  4 接合方法について交流する。 ・アイデアシートに付せんを貼る。 ・観点に基づいてどの接合方法が自分たちの製作に適しているか話し合う。 ・話し合いで出された意見はワークシートに記入する。 ・話し合いで出された意見について発表する。	・メリットは青、デメリットは赤の付せんに記入する。  〈観点〉 作業面、設備面、経済面、環境面
終末 10分	5 接合方法を選択する。 ・ワークシートに選択した接合方法を記入する。 ・選択の根拠をまとめる。  6 振り返りシートの記入。  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;">くぎは工具もあり、比較的作業が簡単など作業・設備面から最適だと考えた。（第Ⅲ型）</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto;">             観点に基づいて、最適な接合方法を選択できる。  <b>【ワークシート】</b> </div> ・「学習のポイント」に選択の際に大切にしたい観点を記入する。